

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 男女共同参画室 田中 麻里 電話番号 0852-22-5243

事務事業の名称	女性の参画促進・人材育成事業		
目的	(1) 対象	県内の女性、企業・団体	
	(2) 意図	社会のあらゆる分野における活動への女性の参画を促進する。	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 県の政策・方針決定過程における男女共同参画の推進のため、各審議会等の委員への女性の登用を促進する。 地域における女性の人材育成のため、男女共同参画サポーターへの研修やしまね女性ファンドなどの事業を実施する。 職場における女性リーダー育成のためのセミナーの開催や、女性が働き続けやすい環境整備を推進する企業・団体への支援を行う。 		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 審議会等への女性の参画率	目標値		40.0	40.0	40.0	40.0	%
		取組目標値						
	式・定義 県の各機関が設置する審議会等における委員に占める女性の比率	実績値		40.5				%
		達成率		-	-	-	-	
2	指標名 しまね女性ファンドを活用した新規の活用件数（4年間の累計）	目標値		28	56	84	112	件
		取組目標値						
	式・定義 しまね女性ファンドの採択件数のうち、新規の活動に係る件数	実績値		27				%
		達成率		-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	14,436	30,079
うち一般財源 (千円)	14,436	27,395

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- 平成27年度の県の審議会等への女性の参画率の実績値は40.5%であり、目標とする40%台を維持している。なお、第3次島根県男女共同参画計画の策定に合わせ、調査対象とする審議会の範囲を拡大させた。
- 島根県の女性（15～64歳）の有業率は全国平均63.1%に対し69.8%と高いものの、管理的職業従事者に占める女性の割合は全国平均13.4%に対し11.4%と低い。（平成24年就業構造基本調査）
- 女性の就労継続に関する意識は高いものの、実際には「女性は働きにくい」と感じている人が7割に上っている。（平成26年度実施の「男女共同参画に関する県民の意識・実態調査」による）
- 平成27年8月には女性活躍推進法が成立し、女性がそれぞれの希望に応じた働き方を実現できるよう、社会全体として取り組んでいくことが求められている。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

- 県の審議会等への女性の参画率を高めるよう、各部局への積極的な働きかけを継続してきた結果、女性の委員の比率は40%台を維持しつつ年々増加し、女性の参画率40%を達成した審議会等の数も増えてきている。（40%達成審議会数：H27.4.1付け 85審議会、H28.4.1付け 98審議会）
- 平成27年度に職場の女性リーダー育成のためのセミナーや、様々な分野における女性の活躍推進を目的としたフォーラムを開催した。いずれも多数の参加者を得ることができ、参加者同士の相互交流にも貢献した。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

- 県の審議会等全体における女性の参画率は40%台であるものの、個別ではまだ40%に達していない審議会等もある。
- 職場において、管理的立場の女性が少なく、また、女性が働き続けにくいと考えられている状況がある。
- 女性活躍推進に取り組んでいる企業が一部にとどまっている。（平成27年度実施の「職場におけるアンケート調査」による）

②困っている状況が発生している「原因」

- 委員の選任において、関係団体等からの推薦など県の裁量の余地が少ないことや、法令等で構成員資格が規定されており、その要件を満たす女性が極めて少ないことによる、専門的分野における女性人材不足など。
- 地域における様々な活動に女性が十分に参画できていない。
- 自分の能力に自信が持てないなどの理由から、女性は男性に比べ管理職への昇進に消極的である。
- 女性が働き続けられる職場環境が十分に整っていない。

③原因を解消するための「課題」

- 40%の達成が困難な審議会等には、従来の委員構成を大きく見直すなどの対策が求められる。
- 地域における男性の意識改革と、地域活動の担い手となる女性人材の育成が必要。
- 女性の能力を引き出し、職場において生かしていくため、キャリア形成の支援やロールモデルの普及などに努める必要がある。
- 企業や団体において、女性が働き続けやすい職場環境の整備を加速化させる取組みが必要。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- 40%未達成審議会等の所管課へのヒアリングを行い、女性の登用について関係団体・推薦団体等の理解を得たうえで、委員改選期などに合わせ委員の見直しを行い、40%の達成に向け女性の委員の選任を進めるよう積極的に働きかけていく。
- 各専門分野における女性人材リストの更なる充実を図り、各部局へその活用を呼びかけていく。
- 地域活動における女性の参画推進のため、市町村と男女共同参画サポーターの連携を強化するとともに、しまね女性ファンドを活用し、女性が中心となって取り組む自主的な地域活動を支援する。
- 職場で女性が十分に能力を発揮できるよう、一般事業主行動計画の策定や働きやすい職場環境の整備に取り組む企業・団体への支援を行うとともに、職場における男性の意識改革、女性リーダーの育成に努めていく。

9. 追加評価（任意記載）

課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効果的・効果的に行ってください。

上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

事務事業評価シート別紙(3以上の成果参考指標がある場合のみ記載)

事務事業の名称	女性の参画促進・人材育成事業
---------	----------------

成果参考指標の目標(実績)

項番	成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
3	指標名	しまね女性の活躍応援企業登録企業数(4年間の累計)	目標値		30	60	90	120	企業
			取組目標値						
	式・定義	しまね女性の活躍応援企業に登録した新規の企業数	実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
4	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
5	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
6	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
7	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
8	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
9	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
10	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	